

Tokai

広報とうかい
人・自然・文化が響き合うまち

April [No.770]

4・10

Bi-monthly Magazine
for The People of Tokai

2009年 [平成21年]

Contents [4月の主な話題]

- 平成21年度「村政運営の基本方針」………2
人と環境を優先し、
生活第一の“真の豊かさ”を
- 平成21年度予算の概要と主な取り組み………5
一般会計予算額は184億2,800万円
- 4月から65歳以上の方の介護保険料が変更………10
本村の基準額は月額4,190円
- 「ハーモニー東海」第9期生が“旅立ち”………12
環境問題や医療福祉等の活動を報告
- 常磐自動車道をご利用の際に………14
「東海スマートIC」が3月29日に開通
- 国民年金だより>学生納付特例制度ほか………15
- 今どきの青少年(VOL.112)>[竹瓦]根本友里菜さん………15
「中学生リーダー養成講座」に参加して
- ステーションギャラリー………16
- いんふおめーしょん………17
「東海まつり」実行委員募集ほか
- わが家の子育て奮戦記………22
[村松]小林弥生さん・美里ちゃん・祥太くん



撮影地/阿漕ヶ浦公園(村松)

平成21年度「村政運営の基本方針」

東海村長 村上達也



村上村長は、
「平成21年度東海村議会・第1回定例会」開会初日の3月2日、
平成21年4月からの東海村における
村政運営と予算編成に関する所信を明らかにしました。
今月の「広報とうかい」では、その要旨を巻頭紹介します。

平成21年東海村議会・第1回定例会の開会に当たり、平成21年度村政運営と予算編成内容についての所信を述べ、村政へのご理解とご協力を賜りたいと存じます。

村政を取り巻く情勢を考えますと、平成21年度もまた課題が山積しているところであり、その主なものを取り上げると次のとおりであります。

一、世界的経済危機、80年ぶりの世界大恐慌の巔頭^{がんとう}に立っている。

二、少子高齢化の急進展に対する対応の遅れ、政策の貧困、社会保障費の急増

三、非正規労働者の増加、所得格差、貧富の差の拡大

四、環境破壊、地球温暖化の進展、自然災害の激甚化

五、農業をはじめ、第一次産業の衰退
六、安全・安心への希求の増大等

これらへの対応は、基本的には、政府の施策、対応に待つところ大であります。直接、身近に住民の生活にかかわる地方自治体が積極的に対処する課題でもあります。特に政府の施策は、基本：基準を示すものであることを考えれば、地方独自の果たす役割も大ということでもあります。この観点から、平成21年度も村の総力を挙げ、また住民の皆さまとの協働により期待に応えてまいります。

はじめに ▼生活者を第一に考え、地域産業を育成することが地方行政の仕事

平成13年度から始まった東海村第4次総合計画

「とうかい21世紀プラン」も、その計画期間は残すところ2年となりました。21世紀における東海村の新たな方向を決定づけるためにも、仕上げを目指す段階に入ってきたことから、後期基本計画に基づき、位置付けられた施策を着実に消化してまいります。

第4次総合計画の基本理念は、「人・自然文化の響き合うまち」であります。これはあらためて言うまでもなく、開発発展に偏重した地方行政の経済至上主義からの脱却、人と環境を優先する、住民の生活を第一とする「真の豊かさ」を追求した計画であります。このたびの世界同時経済危機の波を被ることは、日本はもちろん、東海村であつても避けられるものではありません。私はかねてから、中央依存・大企業依存からの脱却、それが地方分権の思想だとしてきました。また、地域支援型産業・地域循環型産業を育成するのが地方行政の仕事だと考えてまいりました。これは生活者、特に生活弱者を第一に考えることから生まれる考えであります。

従つて、先に冒頭で述べた社会情勢（一、六）についても、この考えを基本に思い切つて取り組んでまいります。そして、そうすることが経済至上・競争至上の市場原理主義のもたらした経済危機の「津波」から、東海村と住民を守ることができる正道だと考えております。

「福祉」について▼住民が安心して一生を送れる社会を…

第4次総合計画の理念は、換言すれば、胎児から高齢者まで、東海村民であれば安心して一生を送ることができる社会をつくるということであり、この観点を推し進め、従来からの施策に加え、新たに社会保障・福祉関係政策では県内初といわれる思い切った諸施策を取り入れました。後期高齢者サポート制度の導入、介護保険特別会計への一般会計からの特別繰り入れ、妊産婦無料健診の5回から14回への拡充、そして乳幼児・学童医療費の無料化の中学校卒業時までへの拡大などがあります。この4事業の年間の予算増加額は合計で約1.5億円近くとなりますが、今日、特に問題となっている出産・介護・生活等の不安が減じられ、安心感が増えることで生活の活力になれば良いと考えてのことであります。

また今後、介護福祉分野で大きな問題となってきましたのは、認知症患者のケアであります。認知症患者は、東海村においても、統計による確率上では軽度も含めればかなりの人数がいても不思議でない勘定となります。しかも、高齢化の進展に伴い、患者数は急速な増加が予想されます。この認知症患者に対する計画的な介護支援は、全国的にもいまだ始まったばかりですが、村としては、昨年10月の「第9回」介護保険推進全国サミットinとうかいむら開催の成果・人脈を基に先取りして取り組んでまいります。

そのほか、福祉全般について東海村が保有する保健・医療・福祉施設の活用、社会福祉協議会等の

福祉関係諸団体との連携を深め、「県下一の福祉のまち」のレベル向上に努めてまいります。

さらに貧富の格差問題について付言すれば、今の労働者雇用規制が緩和・解除されたままの状況下では、経済危機の深化が進む中で雇用情勢はさらに悪化するのではないかと危惧されます。この問題については、かねてより自治推進課内に村民相談室を設置し対処してきたところですが、これまでの経験と情報の蓄積を基に、さらに踏み込んだ方策を考えてまいります。

「教育」について▼学校施設整備、少人数

学校施設整備、少人数学級編成を計画的に…

学校施設は、児童生徒が一日の大半を過ごす生活の場であるとともに、非常災害時には住民の避難所としての役割も果たさなければならぬ施設であることから、その安全性の確保は極めて重要であると考えます。建物の耐震性については、中国・四川省での大規模な地震における小・中学校の甚大な被害状況を目にしたこともあり、とりわけ学校の耐震化を急ぐ必要があると危機感を抱いておりましたが、文部科学省からも、この大地震にかんがみ、以前より期間を短縮しての学校耐震化促進の指示がありました。これを受け、東海村としましても、従来の学校施設整備に係る年次計画を見直し、前倒しで取り組むことにしたところがあります。その結果、平成23年度中には、大規模地震による倒壊の危険性が高いとされる「Is値（構造耐震指標）が0.3未満の学校の建物については、すべて耐震化が図られることとなります。

教育関係について付け加えますと、かねてから

検討してまいりました少人数学級編成の導入は、平成22年度実施を視野に、平成21年度から教室の確保などの具体的な検討を開始します。まずは小学1・2年生を対象とする考えです。また、村立図書館の増築については、平成21年度に設計、同22年度に工事の計画を進めます。さらに、「東海村民涯学習センター」（仮称）についても、建設検討委員会を設置し、具体化を進めてまいります。

「環境」について▼「環境」を「ファクター」に…「環境都市宣言」

東海村は、「国内外の人々の交流によって成長してきたまち」と言っても過言ではありません。昨年12月に一部稼動した「J・PARC」（大強度陽子加速器施設）は、この2月に「原子核素粒子研究施設」が稼動したことに続き、4月には「ニュートリノ研究施設」が稼動します。これで、国内外の人たちの目にさらされる機会がこれまで以上に増えてまいります。物理的にまちの景観を美しくすることも大事ですが、美しく感じさせるその心は環境に対する住民の気遣いにあると思っています。そのまちの評価は第一印象で決まります。すなわち、環境に対する行政と住民の意識のレベルで決まります。進んだ国、進んだまちの評価基準の「ファクター」は「環境」にあると考えます。

ごみ処理、地球温暖化等の環境問題においても、東海村は、他自治体と比較し進んだ対応をしていると自負しているところであり、平成21年度は、「環境都市宣言」を行った上で現行の「東海村環境基本計画」を見直し、さらに進んだ環境行政を展開してまいりたいと考えているところであ

ります。特に今後は、環境政策課、都市政策課、社会教育課の連携の下、住民・有識者やボランティアと協働し、緑地保全や希少動植物の保護等に力を入れていきたいと考えております。

また、ひたちなか市との共同ごみ処理施設（仮称）ひたちなか・東海クリーンセンター（ひたちなか市新光町）は計画どおり、平成24年度供用開始に向け、計画を推進してまいります。

他方、防災面としましては、地球温暖化の影響ともいわれておりますが、ゲリラ豪雨という集中豪雨に見舞われる機会が増えてきております。これを受け、東海駅を中心とする地域の排水を担う「中央都市排水路」の改修は、平成20年度から着手し現在進行中ですが、かねてより集中豪雨のたびに一部の地区で浸水被害が発生しておりました「東部都市排水路」の改修には、平成21年度から平成25年度までの5か年計画で着手する予算を計上したところであります。

「農業」について

地域農業再生の元年、安全な食の提供を…

農業は、ほかの産業と違い、特別な産業であります。命を支えはぐくむばかりでなく、地域文化の源と言つてよいものであります。

かねてから「行政の四本柱」の一つに「農業」、特に地域農業を位置付けてまいりましたが、今年は東海村地域農業の再生・振興の元年、始まりの年としたいものであります。今年6月には、待望であった農産物の地産地消の拠点である「東海村農業情報発信館」（石神内宿1167番地9）内にファーマーズ・マーケットが誕生します。施設運営はJA

ひたちなかが担いますが、JAの狙いは単なる農産物の販売所ではなく、その目的は地域農業の振興にあるということです。村もこの考えを共有しておりまして、村としては「東海村農業支援センター」を設け、農業者の育成支援や営農指導に当たることで、地域農業、つまり東海村の農業の興隆を目指していきたいと考えております。

「食の安全」が脅かされている今日、村としては、村内消費者に安全で安心な食を提供することをも目的とする、この施設の役割は限りなく大きいと考えているところでもあり、所期の目的が達せられるよう努力してまいる所存であります。

むすび

健康で豊かな社会、永く持続できるまちを展望する第5次総合計画づくり

今年には東海村の未来を決定していく重要な年でもあります。

一つは、J・PARCの稼動元年であります。J・PARCは、先端科学・基礎科学研究の世界最先端の施設であります。私たちには取り付き難く思われる施設であります。東海村に来るのは「人」であり、その人たちが携えているのは「文化」であります。その「力」をどのようにまちづくりに生かせるかを考え実行する、その努力が私たちに求められております。それには、「ガネー」や「果実」を性急に求めるのではなく、世界的な学術都市のように名を高めることに価値を見いだすことが必要で

あります。安定した財源と雇用を保障する、永く持続できるまちを目指すのであれば、財源が簡単に手に入る産業や施設ばかりを追い求めず、世界中の人が魅力を感じる、そういう実のある地域をつくる時代となったのではないかと考えます。村としては当面、昨年12月にオープンした「東海村研究交流プラザ」（白方162番地1）の有効活用、NTT跡地の活用計画を策定し、さらに茨城県と共同で大学や研究機関の集積を図ってまいります。

二つ目は、平成23年度からの10か年計画、第5次総合計画の策定であります。この計画策定の当初に、市場原理主義、グローバリゼーションを梃子にして拡大路線を突き進み、地球温暖化、南北間格差、失業の蔓延化、貧富の格差拡大、食糧・資源の枯渇と価格の乱高下等々、さまざまな地球規模の問題を引き起こし、破たんした経済社会を具に見て取れたことは不幸中の幸いともいえます。構造改革・規制緩和を唱え、経済至上主義で歩んできた日本のありさまも、将来を展望する上で参考になるものと考えます。日本社会はいろいろな制度が破たんし、もろもろの格差が拡大し悲惨な状況にあります。第5次総合計画の理念、東海村の目指すべき方向は、総合計画審議会・策定委員会等の議論に委ねるところであります。健康で豊かな社会が展望でき、すべての住民が希望の持てる計画をご提示してくれることを望みます。

以上、平成21年度村政運営の鍵となる施策の概要を述べさせていただきました。

人と環境を優先し、生活第一の真の豊かさを

平成21年度

予算の概要と主な取り組み

平成21年度当初予算が、3月議会定例会で可決されました。

一般会計の予算総額は、対前年度比2.3%増の184億2800万円です。これに国民健康保険や公共下水道などの特別会計、病院水道事業の企業会計を併せた全会計の予算総額は、対前年度比2.1%増の284億8046万円となっています。村では、当初予算のほか、9月末現在と3月末現在の予算の執行状況や前年度の決算状況など、今後とも、分かりやすい財政情報の提供に努めていきます。

一般会計

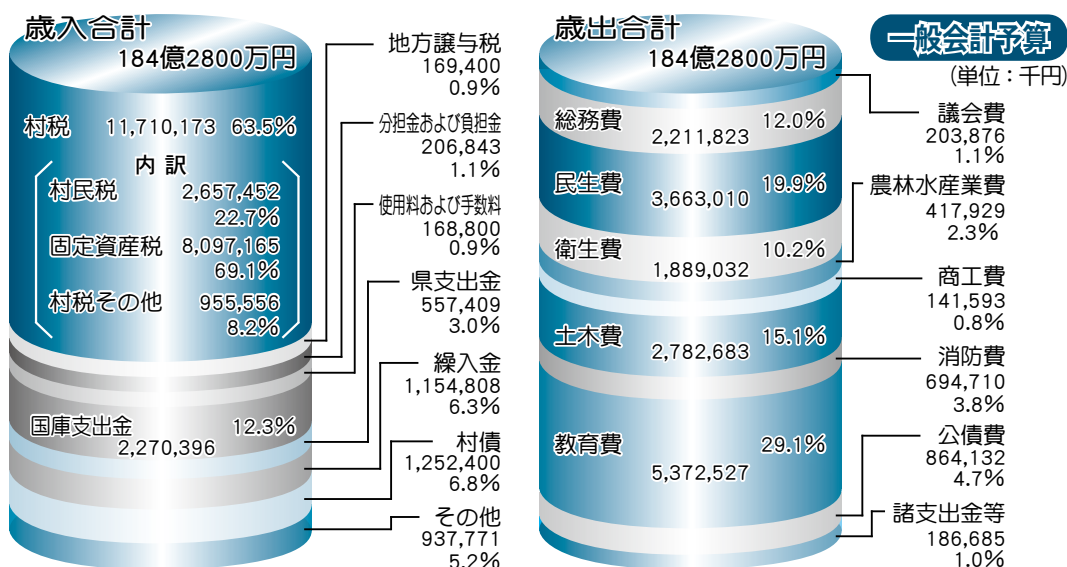
一般会計は、村税(村民税や固定資産税など)を主な財源として、老人福祉や児童福祉、保健衛生、環境保全、道路建設、消防防災、教育・文化振興などの事業を行う中心的な会計です。

主な歳入は、村税が117億1017万円で、対前年度比4.2%、5億1272万円の減を見込みましたが、これは主に償却資産の減による固定資産税の減を見込んだことによるものです。国庫支出金は2か年継続事業で行っている白方小学校建設に伴う教育費国庫補助金の増により、対前年度比24.4%増の22億7040万円を見込みました。繰入金(白方小学校の建設財源として公立学校施設整備基金を活用することにより対前年度比247.9%増の11億5481万円を見込みました。村債については東海スマートIC関連村道拡幅工事の終了に伴い、対前年度比11.1%減の12億5240万円を見込んでいます。

特別会計

一方、主な歳出では、介護保険料の抑制を図るための介護会計繰出金の増や児童福祉施設建設費補助の増などにより、民生費は対前年度比3.8%増の36億6301万円を見込んでいます。土木費は対前年度比28.9%減の27億8269万円を見込んでいますが、これは東海スマートIC関連村道拡幅工事の終了によるものです。教育費は白方小学校建設工事に加え、新たに照沼小学校や中丸小学校の建設に着手するため、対前年度比61.6%増の53億7253万円を見込んでいます。諸支出金は、土地開発基金の積み立て終了により、対前年度比78.2%減の1億3668万円を見込んでいます。

本村には、国民健康保険事業、介護保険事業、区画整理事業など9つの特別会計があります。特別会計とは、村が特定の事業を行う場合に、特定の歳入をもつて特定の歳出に充て、一般会計の歳入歳出と区分してその経理を明確にするために、法律や条



● 問合せ 企画政策部財務課財政担当
(☎ 282局 1711 内線 1383)

【平成21年度予算総括表】（単位：千円）

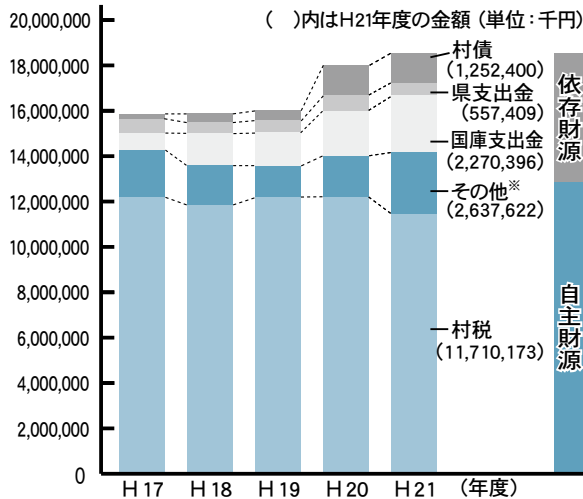
会 計 名	21年度予算額	20年度予算額	増減率
一般会計	18,428,000	18,008,000	2.3%
特別会計	7,631,774	7,529,640	1.4%
国民健康保険事業会計	2,579,296	2,619,850	△1.5%
老人保健事業会計	5,100	194,876	△97.4%
後期高齢者医療事業会計	231,095	251,082	△8.0%
介護保険事業会計	1,858,957	1,649,581	12.7%
介護サービス事業勘定	4,711	4,471	5.4%
東海駅西土地地区画整理事業会計	101,178	92,878	8.9%
東海駅東土地地区画整理事業会計	83,271	109,931	△24.3%
東海駅西第二土地地区画整理事業会計	202,158	271,986	△25.7%
東海中央土地地区画整理事業会計	794,598	803,885	△1.2%
公共下水道事業会計	1,771,410	1,531,100	15.7%
企業会計	2,420,688	2,367,322	2.3%
水道事業会計	1,037,400	1,002,600	3.5%
病院事業会計	1,383,288	1,364,722	1.4%
総 計	28,480,462	27,904,962	2.1%

企業会計

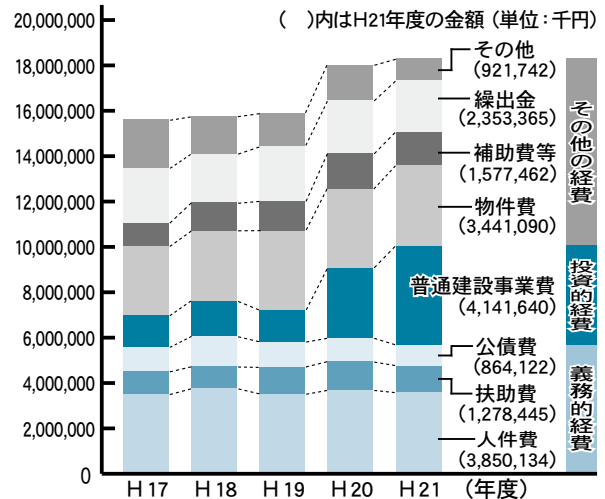
例によつて設けられた会計です。全特別会計の総額は、対前年度比1.4%増の76億3178万円を見込んでいます。

企業会計は、独立採算を基本とし、地方公営企業法の全部または一部の適用を受けて設置する会計で、村では、水道事業と病院事業に設置しています。全企業会計の総額は、対前年度比2.3%増の24億2069万円を見込んでいます。

【一般会計歳入科目別内訳の推移】



【一般会計歳出性質別内訳の推移】



用語解説

- ◆国庫支出金…村の特定事業に対して、国から交付されるお金。
- ◆繰入金…基金や特別会計からの受け入れ金。
- ◆村債…国や金融機関等からの借入金(借金)。
- ◆地方譲与税…一度、国税として徴収され、その後、国から村に一定の基準で譲与されるお金。
- ◆議会費…議会運営に使われるお金。
- ◆総務費…管理事務、財政・財産管理、選挙等に使われるお金。
- ◆民生費…福祉、医療などに使われるお金。
- ◆衛生費…保健衛生、環境衛生、ごみ処理などに使われるお金。
- ◆土木費…道路、公園の整備などに使われるお金。
- ◆消防費…火災予防や救急救助活動等に使われるお金。

- ◆教育費…小・中学校、幼稚園、社会教育などに使われるお金。
- ◆公債費…村債(借金)の元金や利子の償還に使われるお金。
- ◆物件費…賃金・委託料・使用料・賃借料等、消費的なものに使われるお金。
- ◆扶助費…児童手当や医療福祉費等、生活困窮者の最低限の生活を維持するために支出するお金。
- ◆特定目的基金…公立学校施設整備基金や緑化基金等、ある特定目的のため、資金の積み立てや運用をしている基金。
- ◆減債基金…村債の償還に必要な財源を確保し、将来にわたる村財政の健全な運営を行うための基金。
- ◆財政調整基金…予期しない収入減少や支出増加といった年度間の財源の不均衡を調整し、長期的視野に立った計画的な財政運営を行うための基金。

一般会計予算を家計簿に例えてみる

平成21年度の一般会計の予算額を3千分の1に縮小し、家計簿のようにまとめてみました。

1年間の収入のうち、自らの稼ぎである「給料」は402万9千円で、全体の6割強を占めています。本村は原子力施設等からの固定資産税収入があるため、他市町村に比べてこの割合が高くなっています。このほか、「貯金からの引き出し」前年から

収入

	H21予算 (割合)	H20予算 (割合)	
給料 (村税・分担金・負担金、使用料・手数料)	402万9千円(65.6%)	422万2千円(70.4%)	↓ 19万3千円 DOWN
親からの仕送り (地方譲与税、地方交付税、国・県支出金)	118万6千円(19.2%)	106万5千円(17.8%)	↑ 12万1千円 UP
貯金からの引き出し (繰入金)	38万5千円(6.3%)	11万1千円(1.8%)	↑ 27万4千円 UP
ローン (村債)	41万7千円(6.8%)	47万円(7.8%)	↓ 5万3千円 DOWN
前年からの繰り越し (繰越金)	6万7千円(1.1%)	6万7千円(1.1%)	— 増減なし
雑収入 (諸収入、財産収入等)	5万9千円(1.0%)	6万8千円(1.1%)	↓ 9千円 DOWN
合 計	614万3千円(100%)	600万3千円(100%)	↑ 14万円 UP

支出

	H21予算 (割合)	H20予算 (割合)	
食費 (人件費)	128万3千円(20.9%)	129万1千円(21.5%)	↓ 8千円 DOWN
医療費、学費 (扶助費)	42万6千円(6.9%)	43万9千円(7.3%)	↓ 1万3千円 DOWN
ローン返済 (公債費)	28万8千円(4.7%)	31万1千円(5.2%)	↓ 2万3千円 DOWN
光熱水費、日用品の購入費 (物件費)	114万7千円(18.7%)	112万1千円(18.6%)	↑ 2万6千円 UP
自宅の増改築・修繕 (維持修繕費、普通建設事業費)	141万6千円(23.1%)	111万円(18.5%)	↑ 30万6千円 UP
自治会費、友人への支援 (補助費等)	52万6千円(8.5%)	53万1千円(8.9%)	↓ 5千円 DOWN
子どもへの仕送り (繰出金)	78万5千円(12.8%)	76万9千円(12.8%)	↑ 1万6千円 UP
貯金 (積立金、投資および出資金、予備費等)	27万2千円(4.4%)	43万1千円(7.2%)	↓ 15万9千円 DOWN
合 計	614万3千円(100%)	600万3千円(100%)	↑ 14万円 UP

の繰り越し「雑収入」といった他に頼らない収入が51万1千円あり、合わせると収入全体の74%をまかなっています。これらは自主財源といわれています。主な項目を昨年度と比較すると、固定資産税の減により「給料」が逡減する一方、白方小学校建設のために「親からの仕送り」が増加し、「貯金」も多く取り崩しています。支出を見ると、「食費」や「医療費」、「ローン返済」など、必ず支出しなければならない経費が

199万7千円になります。これらは義務的経費といわれ、簡単に削減できない経費とされています。ほかにも、「日用品の購入」や「自治会費」等の支払いがあります。平成21年度は、安心して生活するための大規模な「自宅の増改築」(白方小学校をはじめとする学校建築工事)を行うため、141万6千円を支出する必要があります。

これら必要な支出をすべて「給料」でまかなうことはできないため、「ローン」を組んだり、「親からの仕送り」を得ながら、家計のやりくりを行っています。また、平成21年度末の「貯金」と「ローン」の見込額は、1世帯当たりに換算すると、「貯金」が88万5千円、「ローン」が147万5千円となりますが、3年前(平成18年度)と比べると、「貯金」は増加し、「ローン」は減少しているのが分かります(左図参照)。

村では、持続的に安定した行政サービスが行えるよう、実施計画で3年先の財政見通しを立てながら積極的に貯蓄を行うとともに、支出を平準化するため、必要に応じて「ローン」を組みながら財政運営を行っています。今後も、「日用品購入」の節約や計画的に「増改築」を行うなど、無理のない着実な財政運営に努めてまいります。

貯 金

財政調整・減債・特定目的基金の合計

平成21年度末
88万5千円
前年度決算見込みは…
92万3千円
3年前は…
60万6千円

ロ ー ン

一般・下水道・水道・病院会計の合計

平成21年度末
147万5千円
前年度決算見込みは…
144万6千円
3年前は…
151万8千円

(平成21年2月1日現在 13,833世帯)

一般会計予算の主な使い道。取り組み

総務費

■**主な使い道** ▼役場庁舎や公用車、村有財産の管理などの財産管理費(1億5255万円)▼防犯灯やカーブミラーの設置などの交通安全対策費(4872万2千円)▼原子力専門員の雇用や施設見学会、原子力安全対策懇談会運営などの原子力対策費(6985万円)▼自治集会所建設費・管理費補助、行政協力員の報酬支払や自治会への助成などの自治推進費(1億4057万7千円)▼災害時の資材・食糧備蓄、防災情報システムの維持運営などの防災対策費(1701万5千円)

■**拡充した主な取り組み** ▼第5次総合計画策定事業(2807万9千円)：策定委員会等を組織し住民と協働で、平成23年度からの新たなまちづくりの指針となる第5次総合計画を策定します。
■**新規の主な取り組み** ▼パスポート発行事業(195万2千円)：住民サービスの向上を図るため、パスポート発行窓口を開設します(平成21年10月1日開始予定)。

民生費

■**主な使い道** ▼社会福祉協議会への補助や国民健康保険特別会計繰出金などの社会福祉総務費(7億1973万2千円)▼配食サービス等の高齢者福祉サービスやシルバー人材センターへの補助、介護保険特別会計繰出金などの老人福祉費(5億3246万3千円)▼障害福祉サービ

スや心身障害児者福祉手当支給などの障害福祉費(3億6823万5千円)▼総合福祉センター「絆」やなごみ・総合支援センターの管理運営などの社会福祉施設費(1億5346万4千円)▼公立保育所の管理運営や子育て支援センターの運営、民間保育園への補助などの児童福祉施設費(8億346万4千円)

■**拡充した主な取り組み** ▼介護保険諸費(3億7776万4千円)：一般会計から介護会計への繰出金を増額し、介護保険料の負担軽減を図ります。▼医療費支給事業(2億6023万3千円)：医療費の経済的負担を軽減して生活の安定を図るため、これまでの「小学校卒業まで」から「中学校卒業まで」に支給対象を拡大します。

■**新規の主な取り組み** ▼後期高齢者サポート事業(3150万円)：後期高齢者医療制度に加入している高齢者の保険料負担を軽減し安心して医療が受けられるよう、保険料を算定基準にした助成を行います。

衛生費

■**主な使い道** ▼妊婦・乳幼児健康診査や母子訪問、東海病院や水道事業への出資金などの保健衛生総務費(6億7101万6千円)▼BCG、三種混合等の予防接種やインフルエンザ予防接種費用の助成などの予防費(8363万4千円)▼ひたちなか・東海広域事務組合火葬場・斎場への負担金、浄化槽設置の補助などの環境衛生費(1億7075万3千円)▼大気・水質等の環境調査監視や環境審議会運営などの公害対策費

(1641万4千円)▼がん検診や骨粗しょう症検診等の各種検診や健康相談実施などの健康増進事業費(1億2620万5千円)▼清掃センターの管理運営や可燃・不燃・粗大ごみ・資源物収集などのごみ処理費(5億2841万6千円)

■**拡充した主な取り組み** ▼妊婦・乳幼児健康診査事業(3919万5千円)：医療機関委託健診を5回から14回に増やして妊婦の経済的負担を軽減し、受診しやすい環境をつくります。▼インフルエンザ予防接種費用助成事業(2250万円)：これまでの「満3歳以上15歳以下」から「満1歳以上15歳以下」に拡大します。

■**新規の主な取り組み** ▼グリーンカーテン事業(138万5千円)：ヘチマ、アサガオ等を使って公共施設の壁面緑化を推進し、室内の温度上昇を軽減させるとともに地球温暖化防止の意識啓発を図ります。

農林水産業費

■**主な使い道** ▼転作奨励補助や米飯給食費補助などの農業振興費(1億1341万8千円)▼新規就農者育成補助や畑作奨励補助、農業支援センター運営などの農業政策費(5907万4千円)▼農道・水路整備や維持管理、排水機場管理などの農地費(1億2819万8千円)

■**新規の主な取り組み** ▼とうかい環境農業塾開業事業(321万2千円)：J・Aひたちなかのファーマーズマーケットに整備される体験農場を活用した有機農業実践コースと、環境保全型農

業に対して広く村民の理解・促進を図るための普及啓発講演を開催します。▼農業支援センター管理運営事業(611万円)：ファーマーズマーケット内に「東海村農業支援センター」を設置し、地産地消推進等のための担い手確保・育成や安全・安心な農産物栽培に取り組む農業者の育成など、本村農業者の支援等業務を行います。▼地産地消推進出荷奨励補助事業(429万9千円)：地元産農産物の積極的な出荷を促して村内の「地産地消の推進」や「農業の振興」を図るため、ファーマーズマーケットにおいて地元産農産物等を販売した方に補助金を交付します。▼とうかい農業フォーラム開催事業(103万5千円)：農業者と消費者がお互いに有益となる農業交流のあり方を探り、相互理解を促進して、ファーマーズマーケットと連携した地産地消の取り組みを推進するため、フォーラムを開催します。

商工費

■主な使い道 ▼村内中小企業者に対する融資利子軽減や「東海I-MOのまつり」開催などの商工総務費(159万9千円)▼「東海まつり」や観光協会への補助、観光施設管理などの観光費(339万1千3百円)

土木費

■主な使い道 ▼道路の新設や改良工事、歩道整備などの道路新設改良費(3億7150万円)▼雨水排水路の整備や維持管理などの都市下水路費(1億604万2千円)▼阿漕ヶ浦公園

等の都市計画公園の整備や維持管理などの公園費(1億152万4千5百円)▼里山公園整備等の緑化推進や緑化木配布などの緑化推進費(236万5千9百円)▼区画整理事業特別会計や公共下水道特別会計への繰出金などの土地区画整理費、公共下水道費(16億569万7千3百円)

■新規の主な取り組み ▼緑地保全事業(1152万円)：「緑の基本計画」にある保全配慮地区の緑地保全や、各地域における「地域住民・事業者・村」協働での緑地保全活動・整備等を支援します。▼雨水排水対策事業(380万円)：東部排水区域での浸水被害を抑制するため、計画的に浸水対策を行います。今年度は、原研道路側溝を東部幹線7号に接続させるための横断管敷設工事を実施します。

消防費

■主な使い道 ▼消防職員の人件費や消防・救急機材の整備管理、救急救命士養成などの常備消防費(6億539万4千4百円)▼消防団の運営などの非常備消防費(214万1千円)▼防火水槽や消火栓整備などの消防施設費(1830万2千円)

■新規の主な取り組み ▼消防車両等整備事業(1億256万2千2百円)：消防ポンプ車と化学消防車を更新し、消防力の維持向上を図ります。

教育費

■主な使い道 ▼ALT(外国語指導助手)やスタディサポーター、学校図書館指導員の設置などの教育指導費(2億2910万6千円)▼

小学校の施設整備や運営管理などの小学校費(31億872万7千4百円)▼中学校の施設整備や運営管理などの中学校費(1億921万8千8百円)▼幼稚園の施設整備や運営管理などの幼稚園費(3億734万3千3百円)▼文化祭の開催や文化・スポーツ振興財団への補助、各種文化団体への補助などの文化振興費(384万8千1百円)▼図書館の管理運営や図書資料整備などの図書館費(476万4千4百円)▼スポーツ施設

の管理運営や体育協会補助などの社会体育費(1億204万1千8百円)

■拡充した主な取り組み ▼生活指導員設置事業(441万9千5百円)：指導員を3人増員して教育支援体制の充実を図ります。▼文化センター施設管理事業(2億414万9千9百円)：文化センターの調光装置やトイレ・スロープを改修します。

■新規の主な取り組み ▼照沼小学校建設事業(1億160万1千円)：平成24年度中の新校舎開校を目指して老朽化した照沼小学校の建て替えを進めます。今年度は、校舎の基本設計や拡張用地の購入等を行います。▼中丸小学校建設事業(2940万円)：平成26年度中の新校舎開校を目指して老朽化した中丸小学校の建て替えを進めます。今年度は、体育館の実施設設計や既存ブールの解体工事を行います。▼(仮称)生涯学習センター建設計画検討委員会運営事業(67万5千円)：施設の利用者である地域住民や生涯学習の専門家等で構成する検討委員会を設置し、利用ニーズを踏まえながら建設計画の柱となる「基本構想・基本計画」の検討・策定を行います。

平成21年4月から 65歳以上の方の介護保険料が変わりました

介護保険制度とは

介護保険制度とは、これまで家族に頼りがちだった介護を社会全体で支え合い、必要な介護サービスを受けられることができる制度です。

心身の機能が低下して介護が必要

要になったときに利用する介護サービス。費用は、サービス利用者が1割を自己負担し、残りの9割を40歳以上の方が納める保険料と公費（税金）でまかいます。

介護保険料の算定方法

65歳以上の方（第1号被保険者）

の介護保険料は、介護サービスにかかる給付費（サービス提供費用）に応じて3年ごとに改定されます。平成21年度から23年度までの介護保険料は、今後3年間の村の介護サービス費用を推計し、その2割をさらに第1号被保険者数で割って算出したものです。

図1：第1号被保険者数の推移

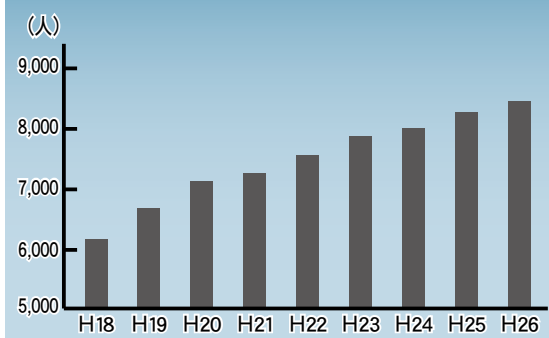


図2：認定者数の推移

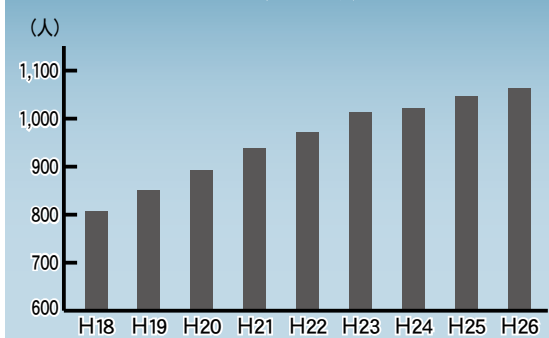
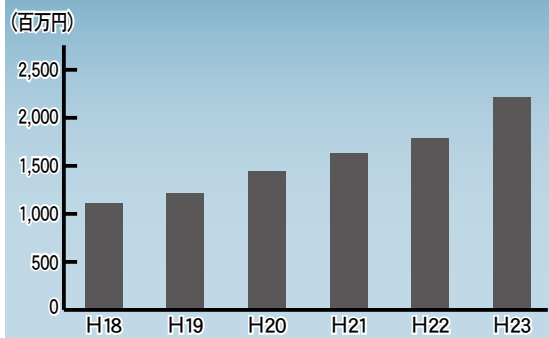


図3：給付費の推移



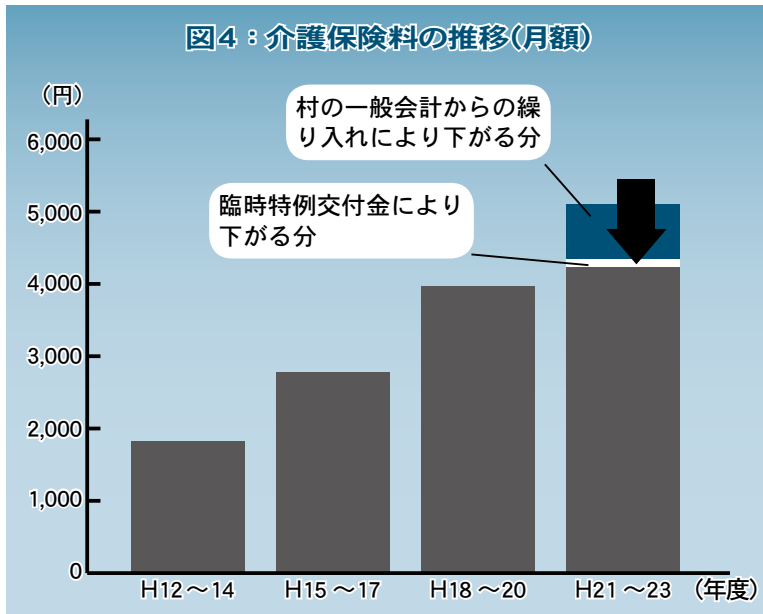
【所得段階別年額保険料一覧表】

所得段階	対 象 者	調整率	年額保険料
第1段階	・生活保護を受けている方 ・高齢福祉年金受給者で、世帯全員が住民税非課税の方	基準額×0.5	25,140円
第2段階	・世帯全員が住民税非課税で、前年の合計所得金額+課税年金収入額が80万円以下の方	基準額×0.5	25,140円
第3段階	・世帯全員が住民税非課税で、第2段階以外の方	基準額×0.75	37,710円
第4段階 (基準額)	・世帯の中に住民税課税者がいるが、本人は非課税の方	基準額×1.0	50,280円
第5段階	・本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が200万円未満の方	基準額×1.25	62,850円
第6段階	・本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が200万円以上の方	基準額×1.5	75,420円

村の給付費は、ここ数年、第1号被保険者数の増加(図1・2参照)に伴う居宅サービスや施設サービスの利用者数増加により、前年度比10パーセント以上の高い伸びで増え続けています(図3参照)。

村の基準額月額4190円

村の介護保険料(基準額)は年



額5万2800円(月額4190円)で、負担能力に応じて所得段階別に決まります(右下表参照)。

県内初の試み

村は、平成21年度に初めて、第1号被保険者の経済的な負担を軽減する政策として、村が負担すべき制度上の割合を超えて一般会計から介護

特別会計へ予算を繰り入れます。これは県内でも初の試みです。

平成21年度に繰り入れる予算額は約8180万円で、一人当たり年間約1万1000円(基準額をもとに計算)の負担軽減になります(図4参照)。

国からの臨時特例交付金

介護保険サービスに従事している事業者の処遇を改善するために行われる介護報酬の改定に伴い、平成21年度以降、給付費が3パーセント

上昇する見込みです。

この上昇分を抑制するため、国は、平成21年度からの3年間に限り「介護従事者処遇改善臨時特例交付金を交付して、報酬上昇3パーセントの影響による保険料上昇分の半分(1.5%≒3年分で約1800万円)を負担します。一人当たり年間で約8000円(基準額をもとに計算)の負担軽減につながります。

介護保険料の納め方

●老齢(退職・障害・遺族年金が年額18万円以上の方
年金の支給(偶数月、年6回)の際に、介護保険料があらかじめ天引きされます(特別徴収)。

ただし、65歳になった場合や年度途中で年金の支給が始まった場合などは、しばらくの間、普通徴収で納めることとなります。

●老齢(退職・障害・遺族年金が年額18万円未満の方
納付書または口座振替で納めます(普通徴収)。納期限は偶数月の末日です(年6回)。

納期限の日に指定の口座から介護保険料が引き落とされる、便利で確実な口座振替をおすすめします。

す。通帳と印鑑(通帳の届出印)をご持参の上、金融機関で手続きをしてください。

サービスの申請手続き

介護福祉課窓口で介護認定の申請をしてください。

申請後、村の調査員が自宅等に訪問し、心身の状態を調査します。その内容をもとに、認定審査会がどの程度の介護が必要か審査判定をして、要介護度(要支援1・2、要介護1～5)を認定します。

認定された要介護度により、それぞれ利用限度額内での介護サービス計画(ケアプラン)を作成し、各種介護サービスを利用することとなります。

保険料の徴収猶予と減免

特別な事情や生活の困窮のために、介護保険料を納められない場合はご相談ください。

問い合わせ

福祉部介護福祉課介護保険担当 ☎282局 1711 内線 1163



女性15人の集い、2年間の活動を終えて

「ハーモニ―東海」第9期生が旅立ち

村政・地域での活躍の場へ

女性が自らの意識と能力を高め、社会的・文化的に力を発揮し、行動していく――。村では、そのような女性のエンパワーメント推進の一環として、村政や男女共同参画についての理解を深め、地域で活躍できる人材を育成するため、「ハーモニ―東海」を実施しています。

「ハーモニ―東海」とは、「男性も女性も共に協調して素敵なハーモニ―を奏でよう」という願いを込めて付けられた愛称で、平成10年にその活動を開始。その第9期生代表伊東昭子さん15人は、平成19年5月からの約二年間にわたる活動をまとめた「ハーモニ―東海第9期生研修報告書『東海村の良いところ』」を作成し、去る3月3日の修了式で村長へ提出しました。

今月の「広報とうかい」では、「ハーモニ―東海」第9期生の主な活動と参加者の感想を取り上げるとともに、来る5月からの活動に参加できる第10期生募集について、皆さんにご案内します。

「三年間の取り組み」(主な活動報告)

みんなで考える環境問題(清掃センターと「リサイクルプラザとうかい」を見学して)

清掃センターと「リサイクルプラザとうかい」を見学して
学したのは、「ごみ袋指定の試行が始まる直前の平成19年7月のことでした。この実施に伴う疑問等について、ごみゼロ推進課(ごみ政策担当職員に直接伺うことができたこと、私たちがごみと思っていた物のほとんどが資源としてリサイクルされていたことを知り、ごみの分別の重要性を再認識するきっかけをつかめたことは、とても良い機会となりました。

知っておきたい医療福祉について

妊産婦や乳幼児などを対象とする茨城県の医療福祉費支給制度(マル福)をはじめ、小学生までの医療費全額助成の概要について、昨年6月に保健年金課(医療福祉担当職員から説明を受けました。東海村の場合は、小学生まで(平成21年4月からは中学生まで)の医療費が無料のため、必要とする医療を安心して受けられることや、助成を受けるための手続きなどについての理解を深めることができました。なお、窓口で配布中の資料「医療費申請の手

順については、住民にとって分かりづらいところが見受けられたため、どうすれば見やすく分かりやすくするか意見をみんなで検討し、まとめた上で、保健年金課へ提言を行いました。

青少年と携帯(電話)について

昨年11月にNTTドコモ(ドコモショップ)から講師を招き、子どもを取り巻くさまざまな携帯電話のトラブルや安全に携帯電話を使うためのルールについて学びました。子どもを携帯電話のトラブルから守るためには、まずは大人が正しい使い方を理解し、特に子どもの携帯電話の使い方親子で話し合って決めておくことが大切であること、また、どの家庭でも子どもの携帯の使い方をあらためて再確認しておく必要があるのではないかと、いうことを考える機会となりました。

「二年間を振り返って」(主な感想)

伊東昭子さん代表 ■一か月に一度学ぶテーマは、毎日生活していく中で二つたりとも欠くことのできない興味を引く課題ばかりでした。現在子育ての真っ最中でもあり、教育委員会指導室の先生の勉強会などでも考えさせられることが多くありました。これからも、いろいろなことに耳を傾けて生活の中に役立てていこうと思っています。

佐藤理花さん(副代表) ■どの回の研修会も、私には目からうろこのような内容で、あいまに流してきたことに対して納得させられるものでありました。これからは、自分の住む村に温かく、そして厳しい目を密に注いでいければと思います。

山形洋子さん(副代表) ■清掃センターの見学がごみ袋有料化のタイミングであり、聞きたいことを質問

東海さくらまつり

春景を淡紅色に彩り、古来より多くの日本人に好かれ、親しまれてきた「桜」。その名所、阿漕ヶ浦公園では、4月11日(土)・12日(日)の両日にわたって、第21回「東海さくらまつり」のメインイベントが開催されます。

日程等については、平成21年3月25日発行の「広報とうかい」(裏表紙)の掲載をご覧ください。東海村観光協会(経済環境部経済課内 ☎282-1711・内線1438)へお問い合わせください。多くの皆さんのお越しをお待ちしています。



「白方公園」北東側の桜並木(3月27日撮影)

「白方公園」の北東側国道245号沿道のソメイヨシノ、ヤマザクラ、石神城址公園のソメイヨシノも、東海村の桜のスポットの一つ。季節に桜花をめぐる、春の探勝にぜひお出かけください。

できたことや、医療費助成制度のことを聞く機会などがあり、とても助かりました。

浅井靖恵さん■村政について知りたいと考え、参加を希望しました。特に印象に残ったのは、子育て、教育に携わる現場の話や参加者との討議です。自分が育った時代と異なる現在の子どもにかかわる問題など、実際の経験に基づいた話は有益に感じました。

荒川由紀子さん■一般の主婦では分からないことも、研修を通して理解することができたと思います。清掃センターの見学・勉強会では、「環境が考えられている」ことを実感しました。また、村の充実した医療福祉は子育て中の母親として感謝するばかりです。この村に住んで良かったと、あらためて実感できた二年間でした。

柏洋子さん■主婦であり、母である自分がさまざまな視点から村政について学び、女性ならではの意見を提言することもでき、大変有意義な機会を得

たと感謝しています。これからも、学んだ多くのことを子育てや生活に役立て、村政にも関心を向け、積極的に参加していこうと思います。

小島真奈美さん■東海村の制度を理解していく中で、新たな発見や驚きを感じ、住民自ら住みやすい村にしようという意識の高さを実感し、それに応えようと努力する行政側の姿勢を知りました。とても素晴らしい村だなと感じました。

鈴木広美さん■研修会や施設見学等の貴重な体験の中でも印象に残っているのは、環境問題の一端として見学した清掃センターです。ごみ袋の指定が始まることで、興味を持って参加できました。多くの女性の方々がこの活動に参加し、さまざまな経験を通して村政にかかわってもらえたらと思います。

萩野谷恵子さん■ハーモニー東海参加中の保育サポーターがあることは、とても助かりました。「学校におけるいじめの対応」や、小・中学生のころの子どもの発達について学ぶ機会があり、知っているようで知らなかった東海村の良いところをあらためて考えるきっかけになりました。

高橋裕美さん■初めは「男女共同参画」という聞き慣れない言葉から、難しい講習会ばかりなのかと心配でしたが、毎回のテーマが「東海村の学校教育について」知っておきたい医療福祉など、とても



清掃センターでプラスチック製容器包装の分別について説明を受ける第9期生。

身近なものだったので安心しました。最後には、まとめとして「東海村の良いところ」という冊子を作成し、あらためて東海村は福祉面が充実していて住みやすい場所だと感じました。

武石広美さん■生まれ育った東海村の村政や、私たちの知らない行政の取り組みを学び、身近なごみ問題から村長との懇談まで、幅広い研修の中で東海村を見直すことができました。多くの方が参加し、豊かな発展につながればと思います。

藤田亜希子さん■政策について意見を述べる機会など、普段はほとんどありません。この活動で得たさまざまな知識は、子育てが一段落したら発揮する機会に恵まれるかもしれません。「ハーモニー東海」の活動が未永く続くことを願います。

ハーモニー東海(第10期生)を募集

対象◎村内在住の20歳以上の女性(15人)

活動期間◎平成21年5月〜平成22年3月

活動日◎原則毎月第3火曜日の午前9時30分〜正午
※第1回の活動として、5月12日(火)の午前9時30分から正午まで、役場庁議室(行政棟3階)で村長との懇談等を予定しています。

活動内容◎村政に関する勉強会・研修として①みんなで考える環境問題(清掃センターやリサイクルプラザとうかいの見学等)②東海村の農業(東海村農業情報発信館の見学等)③議会傍聴④応急手当⑤東海村の学校教育——などを予定しています。

参加費◎無料 ※保育サポーターがあります。

申し込み・問合せ◎4月13日(月)以降、自治推進課で先着順に受け付けますので、電話・ファクシミリ・電子メールのいずれかの方法で申し込みください。

お問い合わせ▶▶▶総務部自治推進課ハーモニー・交流担当

(☎282-1711・内線1342 FAX287-0317 電子メールjitisuisin@vill.tokai.ibaraki.jp)

3月29日

常磐自動車道「東海PA」併設

「東海スマートIC」開通

通勤・通学・出張・旅行などで常磐自動車道をご利用の際に



開通を記念してのテープカット・くす玉割り、石神小学校・那珂市立本米崎小学校の児童によるパレードリリース(風船飛ばし)

この開通が地元経済活動の活性化と人的交流の促進につながることに期待を寄せました。

「東海スマートIC」を通行できるのは…

「東海スマートIC」を通行できるのは、ETC車載器を取り付けた車両のうち、高速道路料金の車種区分が①普通乗用自動車②小型自動車③軽自動車④二輪自動車 のいずれかに該当する自動車、終日のご利用が可能です。なお、中型車や大型車、特大車、けん引車(部を除く)はご利用になれません。

ETC車載器購入等費用の一部を助成

村内在住・在勤の方または村内に会社・本社・営業所出張所を含む)を有する法人で、平成20年11月1日以降に新規にETC車載器を購入の上、その取り付けとセットアップを行い、「東海スマートIC」を10回以上利用した方を対象に、ETC車載器の購入等に要した費用のうち、1台5000円を上限とする助成を行っています。

お問い合わせ

建設水道部都市政策課都市施策推進室都市整備担当(行政棟2階 ☎282局1711 内線1243) ※平成21年3月25日発行の「広報とうかい」や村公式ホームページ(部署一覧)建設水道部都市政策課にお知らせを併せてご覧ください。

「介護保険推進全国サミットinとうかいむら」開催記念モニュメント

元気に「いもジイ」 JR東海駅(東口)に

「第9回」介護保険推進全国サミットinとうかいむら」昨年10月、東海村を会場に、介護保険制度についての先進的な取り組みの研究や意見交換を全国規模で開催したときのイメージキャラクター「いもジイ」のモニュメントが東海駅前(東口)に建てられ、3月17日に除幕式が行われました。この「いもジイ」は、村の特産品であるサツマイモをモチーフに、明るく元気に生きる高齢者の姿を表現したものです。設置に当たっては、村における高齢者福祉介護予防施策を展開する上でのシンボルとして、高齢者ほか多くの皆さんが健康を維持し、元氣な東海村づくりの実現に向けた願いが込められました。

▼「いもジイ」が無残にも破壊! 絶対に許しません。

3月17日から東海駅で皆さんのお出迎えを始め、たばかりの「いもジイ」が何者かに破壊されてしまいました。壊されたのが分かったのは、除幕式から10日と過ぎない3月26日の夕方。右腕と右手に持つ「転ばぬ先の杖」、両足が無残にも折られ、約1メートルの高さの台座から地面に落とされていました。村では、これを修復の予定ですが、今回のような悪質極まりない行為は社会的に絶対許されません。現在、警察による捜査が進められていますので、この破壊に関する情報をお持ちの方は、ひたひたな西警察署(☎272局0110)へのご連絡をお願いします。



問合せ ■福祉部介護福祉課介護保険担当 ☎282局1711 内線1162
破壊される前の「いもジイ」(3月17日撮影)

国民年金 学生納付特例制度と退職(失業)だより



学生納付特例制度について

国民年金は、20歳からの保険料納付が義務付けられています。学生(本人の所得が一定以下)については、「学生納付特例制度」の申請・承認で、保険料の納付を先送りすることができます。承認期間中の保険料は10年以内に追納(3年経過後の追納は加算金の上乗せ)できますので、将来受け取る年金額を減らさないためにも、ぜひ活用ください。なお、承認期間は、老齢基礎年金の受給資格期間(25年以上)に含まれますが、金額の計算期間には含まれません。また、承認期間中に本人に不慮の事故(障害など)があった場合は、障害基礎年金を受給できます。

詳しくは、年金手帳、在学証明書または学生証をご用意の上、住民登録のある市町村でご相談ください。

退職(失業)による特例免除制度について

厚生年金・共済年金にご加入の60歳未満の方が退職失業した場合、次の仕事に就くまでの間、国民年金の第1号被保険者になるための手続きを行い、保険料を納めることが必要です。保険料の納付が経済的に困難な方のためには、保険料の納付を免除される制度があります。免除期間については、10年以内であれば保険料を追納3年経過後の追納は加算金の上乗せすることができます。なお、配偶者または世帯主に一定以上の所得があるときは免除が認められないことがあります。

詳しくは、年金手帳、離職票または雇用保険受給資格者証をご用意の上、住民登録のある市町村でご相談ください。

問合せ

福祉部保健年金課国保年金担当(☎282局1711 内線1133)

エッセー頑張る

今どきの
青少年
VOL. 112



写真右が今月のエッセイスト

「中学生リーダー養成講座」に参加して

東海中学校1年

竹瓦 根本友里菜

私は、2月21、22日に行われた「中学生リーダー養成講座」に参加しました。この研修では、たくさんのかたを学びましたが、その中でも特に参加して良かったなと思ったことが二つあります。

まず一つ目は、「あいさつ」についてです。2日目の朝、あいさつ練習をしたのですが、普段の私のあいさつは、相手に聞こえていたかな? と不安になるくらい小さな声でした。思いつき大きな声であいさつをしたように思ったこともありましたが、いざと

なると恥ずかしくて、なかなか実践できませんでした。この練習のときも「1人ずつみんなの前であいさつをしてみよう」と言われて、私は緊張と不安でいっぱいになりました。しかし、青少年センターの方々の話を聞いて、あいさつは堂々とした方がいいんだと自信が付きしました。実際にみんなの前であいさつをしてみると、思っていたよりも緊張せずに大きな声が出せました。あいさつはコミュニケーションの基本であり、最も大切なことだと実感できました。これからは、大きな声で毎日あいさつをしたいと思います。

二つ目は、「時間」についてです。研修中に何度か集合時間を守れなかったことがあったのですが、どれも1、2分程度の遅れだったので、私はちよつとくらい大丈夫だろうと思っていた。しかし、青少年センターの方々と講師の方々の話を聞いて、リーダーにとって時間がどれだけ大切かが分かりました。リーダーが時間に遅れたら、班のみんなが遅刻してしまったり、次の行動に移れなくなったりしてしまいます。そうならないよう、1、2分でも遅れてはいけないんだと、時間の大切さについて学ぶことができました。ほかにも、「人の話を聞くときはメモを取る」「そのときそのときのけじめをつける」など、大切なことをたくさん学べました。このような経験ができ、今回の研修に参加して本当に良かったなと思いました。

文芸とうかい

【俳句】

過ぎしことと思ひ涙し春寒し
舟石川 舛井 愛子
春待ちの白菜芯の盛りあがる
東海 佐藤 とよ
庭園の紅梅見ゆるや親子連れ
豊白 中島エミ子
寝付かれぬ夜の静寂を春しぐれ
南台 渋谷ひろし
初雪や郷里は風たえ谷の中
内宿 村上 文江
子等急ぐ北風すさぶ通学路
外宿 照沼あや子



【短歌】

天狗堂春一番の風を入れ
村松 松本 正勝
啓蟄や鐘漏しぼし耳に住む
村松北 小野寺紀夫
庭先の梅花に群れるめじろかな
外宿 西山 純一
早曉の雲間に消えし若桜吾れ永らへ
ても脳裡離れず
舟石川 舛井 愛子
吾子二人婚姻の儀の終りたり老妻と
われ幸祈るのみ
東海 片野 紀夫

春とはいえ寒まじりの降る雨に庭の
紅梅凜として見ゆ
外宿 高槌 すみ
庭先に梅の二本が咲き満ちて初午の
朝清しく香る
船場 舛井庫之助
アルバムの整理はじめてなつかしき
思いにひたる雪の舞う日に
外宿 小林美代子
秋そぼも年の明ければ淡き香に作り
し人のぬくもり残る
照沼 佐藤 昇
阿漕ヶ浦の桜花見たしと妻の言う歩
行器持参で連れて行きたり
南台 根本内俊男

わが歩み遅くなりたり傍らを生徒ら
すいすい追い越して行く
村松 高橋 正弘
駅前でひとり食事をすませ来し帰り
て部屋に空気入れ替う
須和間 柴山 靖子
古希すぎせめて心は豊かにと日記
かき終えひとしお想う
緑ヶ丘 佐藤 正
月一度お楽しみ会それぞれがまぶし
きまでの造花つくりし
舟石川 小川志つ江

STATION GALLERY

■開館時間 午前10時～午後7時
■場所 JR東海駅(駅舎2階)
■問合せ 東海ステーションギャラリー(☎287-3680)

芸大・茨大・筑波大卒業修了制作選抜展

4月12日(日)～25日(土)
(4月25日は午後1時まで)

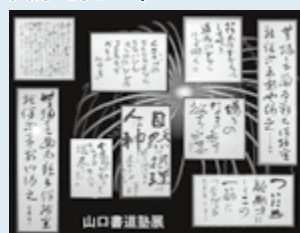
茨城県内の美術系大学で学んだ学生による平成20年度卒業修了制作作品から、油画・日本画・彫刻・書の大作10点を展示します。斬新で若さあふれる力作をご覧ください。19日(日)午後2時からは作家によるギャラリートークを開催します。



山口書道塾展

4月26日(日)～5月2日(土)
(5月2日は午後3時まで)

須和間在住の山口夫妻が主宰する書道塾の作品展。塾が始まって20年になることを機に、展覧会を開催します。古典書のほか、各自の持ち味を生かした作風とテーマによる近代詩文、一字書など約40点を展示します。



写図合同展

5月3日(日)～9日(土)
(通常は午後6時、5月9日は午後2時まで)

ひたちなか地区の写真クラブ三団体(津田写真クラブ、フォト佐野、柏野写真会)は、“楽しく”をモットーに活動しています。互いに切磋琢磨し、自己啓発を続けた1年間の成果発表として、それぞれの味を探究した作品を多数展示します。



学校施設等の使用調整会議を実施します

村内のスポーツ団体等を対象に、学校施設(体育館、格技場、グラウンド)と久慈川河川敷グラウンドを開放します。利用を希望する団体の代表者は、必ず調整会議にご出席ください。

■日時

①村内の小・中学校体育館、村内の中学校格技場…4月22日(水)午後6時30分から
②村内の小学校グラウンド、久慈川河川敷グラウンド(ソフトボール場、サッカー場)…4月23日(木)午後6時30分から
■場所 総合体育館(2階会議室)
■問合せ 教育委員会社会教育課文化・スポーツ振興担当(内線1422)

4月の納付

納期限	平成21年4月30日(木)	
納付種別	固定資産税	第1期分
	介護保険料	第1期分
	里川堰土地改良区費	第1期分

人口と世帯数

平成21年3月1日現在			
			前月比
世帯数	13,862	世帯	+29
総人口	36,688	人	+73
男	18,449	人	+49
女	18,239	人	+24

お知らせ・ピックアップ

いんぶお めーしょん

役場の
電話番号 ☎ 282-1711(代表)

東海まつり実行委員会事務局アルバイトスタッフ募集

東海まつり実行委員会事務局では、第31回「東海まつり」の開催に向け、実行委員(ボランティア)をサポートするアルバイトスタッフを若干名募集します。

■雇用要件 ①パソコンでの文書作成や簡単なホームページ更新の操作ができる②普通自動車を運転可能な免許を有し、通勤が可能——の条件を満たす方

■雇用期間 5月中旬～9月中旬

■勤務時間 原則として月曜日から金曜日までの午前10時～午後5時

■勤務場所 東海村合同庁舎(4号館1階)

■内 容 東海まつり実行委員会事務局における事務補助

■賃 金 等 時給850円(交通費を含む)

■申し込み・問合せ 履歴書(顔写真を添付)をご用意の上、4月22日(水)までの午前9時から午後4時までに東海まつり実行委員会事務局(東海村合同庁舎4号館1階 ☎283-2141)へ提出してください。

募集

東海まつり実行委員募集

東海三大祭りの一つ、夏を彩る「東海まつり」。5年前から村民の有志が集まっての実行委員会が立ち上がり、村民が観客として楽しむだけでなく、「みんなで創る東海まつり」を目指しています。今年で第31回目の開催を迎えるこの一大イベントの企画・運営をやってみませんか。共に「ふるさとの祭り」を盛り上げましょう！

■対 象 18歳以上の方(高校生を除く)

■申し込み・問合せ 東海まつり実行委員会事務局(東海村合同庁舎4号館1階 ☎283-2141 ホームページ<http://www.tokai-fes.com>)

平成21年度青年海外協力隊・シニア海外ボランティア募集

独立行政法人国際協力機構では、平成21年度青年海外協力隊とシニア海外ボランティアを募集します。

●説明会日時 4月25日(土) 午後1時30分～4時30分 ※事前申し込み不要・参加費無料

●場 所 水戸市国際交流センター(水戸市備前町6-59)

●対 象 青年海外協力隊…満20歳～満39歳の方(平成21年5月18日現在) シニア海外ボランティア…満40歳～満69歳の方(平成21年5月18日現在)

●申し込み 5月18日(月)(当日消印有効)までに、所定の応募書類(健康診断書を含む)を独立行政法人国際協力機構筑波国際センター(〒305-0074 つくば市高野台3-6)へ郵送してください。

●問 合 せ 独立行政法人国際協力機構筑波国際センター(☎838-1774 ホームページ<http://www.jica.go.jp/tsukuba/enterprise/volunteer/setsume.html>)

参加費
無料

子育て支援「こどもの森親子ランド」会員募集

■期 日 原則として5月から平成22年2月までの毎月第2・第3木曜日

■時 間 午前10時～11時

■場 所 サンフラワーこどもの森保育園

■対 象 第2木曜日…生後半年からの乳幼児とその保護者 第3木曜日…およそ2歳児からの幼児とその保護者

■内 容 ふれあい遊び、リトミックなど

■そ の 他 4月23日(木)から毎週木・土曜日の午前9時30分から11時まで園庭を開放します。ぜひ遊びに来てください。

■問 合 せ 社会福祉法人孝友会サンフラワーこどもの森保育園(☎287-7111)へ午前10時以降、電話でお問い合わせください。※事前申し込み不要。

第4回「総合計画審議会」を公開

「東海村第5次総合計画」策定に伴う「東海村総合計画審議会」を、第3回に引き続き公開形式で開催します。

- 日 時 5月1日(金) 午後2時～4時
- 場 所 役場行政棟5階(原子力視察研修室)
- 対 象 村内在住・在勤・在学の方や村に納税義務のある方・法人・団体など(50人程度)
- 申し込み・問合せ 会議の傍聴を希望される方は、4月28日(火)までに企画政策部政策推進課政策推進担当(内線1331)へ申し込みください。

4月の休日診療日程

診療時間	午前9時30分～正午、午後1時～2時	
期日	病医院名	電話番号
12日(日)	村立東海病院	282-2188
19日(日)	武藤小児クリニック	282-7722
26日(日)	村立東海病院	282-2188
29日(水)	茨城東病院	282-1151
救急医療機関をお探しのときは…	電話番号	
茨城県救急医療情報コントロールセンター (毎日・24時間対応)		241-4199
茨城子ども救急電話相談(毎日・午後6時30分～10時30分)		254-9900
電話番号	#8000 (プッシュ回線用加入電話、携帯電話 NTTDoCoMo・KDDI・SoftBank)	

催し物(講演会ほか)

楽しい! やさしい! 「筋トレ教室」開催

メタリックシンドローム予防の筋トレ教室

- 日 時 5月19日から8月11日までの毎週火・金曜日 午前9時30分～11時30分(全25回)
- 対 象 村内在住の40歳以上65歳未満で、医師などから運動を勧められている方(15人)
- 内 容 内臓脂肪の減少と筋力アップを目指した、有酸素運動と筋力トレーニングの組み合わせ、体力チェック、柔軟体操、バランスボールなど

65歳から始めるやさしい筋トレ教室

- 日 時 5月19日から8月11日までの毎週火・金曜日 午後1時30分～3時30分(全25回)
- 対 象 村内在住で65歳以上の方(15人)
- 内 容 いつまでも自分らしい生活が送れることを目指した、柔軟体操、足を鍛える筋力運動、体力チェック、音楽に合わせた体操など

場 所

総合福祉センター「絆」(筋力トレーニング室)

参 加 費

各教室とも7,500円/人

そ の 他

①5月12日(火)の午後1時30分から3時30分に事前説明会を開催します。②応募者多数の場合は抽選となります(初心者優先)。③指導者は健康運動指導士などの方になります。

申し込み・問合せ

4月20日(月)までに保健センター(☎282-2797)へ申し込みください。



「東海村おしゃれ工房」ボランティア募集

「東海村おしゃれ工房」は、障がいのある方々からの依頼により、おしゃれで着やすい服などを作成しています。ぜひ見学にいらしてください。

- 活動日時 毎週水曜日 午前10時～午後3時
- 場 所 総合福祉センター「絆」
- 問 合 せ 三坂佳代子さん(☎282-0500)

「ハーモニーフライトいばらき2009」団員募集

県では、積極的に地域活動に参加できる国際的視野と指導力を持った女性を育成する海外派遣事業に参加できる団員を募集します(13人)。

- 派遣国 オランダ、フランス
- 派遣期間 10月25日(日)～31日(土)
- 対 象 ①日本国籍を有し、5年以上県内に居住②平成21年4月1日現在で30歳以上61歳未満の方(昭和23年4月2日から昭和54年4月1日までに生まれた方)③帰国後、「茨城県女性のつばさ連絡会」(本事業に参加した女性が自主的に組織している事後活動団体)に加入し、地域での活動が可能——をすべて満たす女性 ※ただし、県が主催した海外派遣事業に参加した経験のある方、国会議員や地方議会議員、公務員を除きます。
- 研修内容 男女共同参画についての視察研修(課題研究)、環境・福祉・教育についての視察研修(テーマ研究) ※海外研修のほかに、事前研修(1泊2日が2回、日帰りが1回)と事後研修(1泊2日が1回)があります。
- 参加費 24万円程度(渡航経費の2分の1と事前・事後研修費)
- 申し込み 4月13日(月)から5月13日(水)までに、総務部自治推進課に備え付けの応募書類と課題作文(1,000字以上1,200字以内)を作成の上、総務部自治推進課ハーモニー・交流担当(内線1342)へ申し込みください。
- 問 合 せ 茨城県知事公室女性青少年課(☎301-2178 ホームページ<http://www.pref.ibaraki.jp/bukyoku/bugai/josei/>)

「すこやかチャレンジ健康カレンダー」を無料配布中です

村では、乳幼児健診・予防接種・大人の各種検診・健康教室・国保への届け出など、国民健康保険からのお知らせや保健センターで行う事業の日程などを掲載した「平成21年度版すこやかチャレンジ健康カレンダー」を無料で配布しています。

■配 布 「広報とうかい」(3月25日号)と併せて配布したほか、役場保健年金課、住民課(転入者を対象)、保健センター、各コミュニティセンターでも配布しています。※なくなり次第終了します。

■問 合 せ 保健センター(☎282-2797) ※カレンダーの内容は、保健センターホームページ(<http://www.vill.tokai.ibaraki.jp/hoken-c/>)でもご覧いただけます。



家庭用生ごみ処理機器の購入費を補助

村では、生ごみの減量化・資源化を目的に、家庭用生ごみ処理機器(電動生ごみ処理機・コンポスト容器)の購入費を補助します。

■補助金額 ①電動生ごみ処理機…30,000円を上限に、販売価格の2分の1を補助します(1世帯当たり1台まで)。②コンポスト容器…1台につき4,000円を上限に、販売価格の2分の1を補助します(1世帯当たり2台まで)。

■申し込み・問合せ 経済環境部環境政策課環境保全担当(内線1451)で申し込みの際に受け取った整理券と印鑑を持参の上、村内の指定販売店で購入手続きをしてください。

NPO法人「楽楽茶の間」主催

生きがいづくり支援事業を開催

NPO法人「楽楽茶の間」が村からの委託を受けて行う「生きがいづくり支援事業」に参加し、健康体操やレクリエーションを通して、楽しく仲間づくりをしませんか。

■日 程 等

期 日	場 所
5月11日(月)	白方コミュニティセンター
	村松コミュニティセンター
	舟石川中丸区自治集会所
	豊白区自治集会所
5月19日(火)	豊岡集落センター
	石神コミュニティセンター
	百塚区自治集会所
	須和間区自治集会所
5月26日(火)	外宿2区自治集会所
	舟石川コミュニティセンター
	豊白区自治集会所
	百塚区自治集会所

■時 間 午前10時～午後3時
 ■対 象 村内在住で65歳以上の方
 ■参 加 費 350円/回(昼食代)
 ■問 合 せ 岡部ちい子さん(NPO法人「楽楽茶の間」事務局 ☎284-0215)

第45回テニスダブルス大会開催

■日 時 5月17日(日)・24日(日) 午前9時試合開始 ※予備日…5月31日(日)

■場 所 村テニスコート

■対 象 村内在住・在勤の方

■種 目 一般男子ダブルス(I・II部)、一般女子ダブルス(I・II部)、壮年男子ダブルス(昭和38年12月31日以前に生まれた方)

■参 加 費 3,000円/組

■申し込み 4月25日(土)までに、所定の申込用紙に必要事項を記入の上、村テニスコートクラブハウス(☎282-8571)へ申し込みください。

■問 合 せ 磯野健一さん(☎287-1240)



妊婦のための

「ハローベビースクール」開催

妊娠・出産・育児について学んだり、さまざまな不安や悩みを相談してみませんか。

●日 程 等

日 時	内 容
5月11日(月) 午前9時30分～午後1時 ※4月24日(金)までに要予約	助産師さんをお迎え てみんなで話そう、 栄養の話と楽しい 調理実習
5月15日(金) 午後1時30分～4時	お産の経過と準備・ 歯科検診・チャイルド シートについて
5月16日(土) 午前9時30分～正午 ※ご家族も参加できます。	赤ちゃんのお風呂 の入れ方について・ パパの妊婦体験

●場 所 保健センター

●そ の 他 お子さんを連れての参加も可能です。※託児サービスはありません。

●問 合 せ 保健センター(☎282-2797)

エトセトラ

農振除外の申請を受け付けます

農業振興地域内における農用地を農業以外の目的で利用する場合、農用地区域除外申請(農振除外)の手続きが必要となります。

■申し込み・問合せ 4月30日(木)までの(土・日曜日、祝日を除く)午前8時30分から午後5時15分までに、経済環境部経済課農業振興担当(内線1435)へ申し込みください。

多重債務相談窓口のご案内

たくさんの借金を抱えて、悩んでいませんか？ 水戸財務事務所では、多重債務に陥ってしまった方からの相談を無料で受け付けています。お気軽にご相談ください。

■専用ダイヤル ☎029-221-3190

■受付時間 月曜日から金曜日までの(祝日を除く)午前8時30分～正午、午後1時～4時30分

■問 合 せ 財務省関東財務局水戸財務事務所 多重債務相談窓口(☎221-3190)

ジェネリック医薬品について

ジェネリック医薬品(後発医薬品)とは、新薬(先発医薬品)の独占的販売期間(特許期間)が終了した後に製造販売される後発の医療用医薬品をいいます。新薬と同じ有効成分、効能・効果などをもちながら、新薬に比べて低価格(2割～8割)となっています。2008年4月に処方せん様式が変わり、患者の方がジェネリック医薬品をさらに選択しやすくなりました。処方せんの中でジェネリック医薬品への「変更不可」の欄に医師のサインがなければ、患者の方は薬剤師と相談し、ジェネリック医薬品を選ぶことができます。自己負担軽減のためにも、担当医師と相談し、新薬とジェネリック医薬品の選択を考えてみましょう。

■問 合 せ 福祉部保健年金課国保年金担当(内線1131)

総合福祉センター「絆」の管理・運営が指定管理者制度に移行します！

村の保健・福祉の拠点としてご利用いただいている東海村総合福祉センター「絆」が、4月1日から社会福祉法人東海村社会福祉協議会(黒羽根弘一会長)を指定管理者とする、指定管理者制度に移行しました。

指定管理者制度は、公共施設の管理・運営に民間のノウハウを生かすことで、住民サービスの一層の向上や管理・運営経費の節減を図ろうとするものです。「絆」では、利用者の皆様の声や要望を、これまで以上に「絆」の運営に生かしていきますので、以前にも増したご愛顧をお願いいたします。なお、指定管理者制度に移行はしましたが、運営時間や利用料金などに変更はありません。

■問 合 せ 福祉部社会福祉課福祉総務担当(内線1182)、社会福祉法人東海村社会福祉協議会(☎282-2804)

危険物取扱者試験・消防設備士試験案内

危険物取扱者試験

■甲種・乙種(第1～第6類)・丙種

試験日	場 所	受付期間
6月7日(日)	勝田工業高等学校	4月13日(月)～28日(火)
6月28日(日)	茨城大学 茨城大学工学部	5月11日(月)～26日(火)
10月4日(日)	勝田工業高等学校	7月27日(月)～8月11日(火)
10月25日(日)	茨城大学 茨城大学工学部	9月1日(火)～16日(水)
平成22年 2月14日(日)	茨城大学	12月18日(金)～ 平成22年1月7日(木)

消防設備士試験

■甲種(特類、第1～第5類)・乙種(第1～第7類)

試験日	場 所	受付期間
8月23日(日)	茨城大学	6月22日(月)～7月10日(金)

申し込み・問合せ

財団法人消防試験研究センター茨城県支部(水戸市笠原町978-25茨城県開発公社ビル4階 ☎301-1150)

ご存知ですか？心身に障がいのある方に対する自動車税の減免制度

常陸太田県税事務所では、心身に障がいのある方が障がいを克服し、健常者と同様な社会生活を営んでいけるよう、障がいのある方が使用する自動車の自動車税または、自動車取得税を減免する制度を設けています。どうぞご活用ください。

●対象者 身体障害者手帳・戦傷病者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳のいずれかをお持ちの方 ※障がいの区分、等級により減免できない場合があります。

●対象車 心身に障がいのある方(在宅の場合のみ)が通院・通学・通所または生業に使用する車に限ります。※障がいのある方1人に対し1台が対象です。

●申請方法 ①現在所有している自動車の場合 ▼障がいのある方が名義人であつ、本人が運転する場合…本人が県税事務所に直接来所し、減免申請してください。▼障がいのある方または、障がいのある方と生計を共にしている家族が名義人で、その家族が運転する場合…生計同一証明書(お住まいの市町村で障がいのある方と車を運転される方が生計を同じくしている旨の証明)の交付を受けた上で、県税事務所に来所し、減免申請してください。▼申請期間…市町村における生計同一証明書の交付申請は6月1日(月)まで、県税事務所における減免申請期間は5月1日(金)から6月1日(月)です。※減免申請に必要な書類等は、県税事務所にお問い合わせください。②新規登録自動車の場合 登録の日から30日以内に水戸県税事務所自動車税分室の窓口(茨城運輸支局内)で減免申請してください。※軽自動車の減免申請については、お住まいの市町村にお問い合わせください。

■問 合 せ 常陸太田県税事務所(常陸太田市山下町4119 ☎0294-80-3314)

「村政ガイドブック」(2009年版)を発行・配布しています

村では、3月に「村政ガイドブック」(2009年版)を発行しました。この冊子は、住民の皆さんが日常生活の中で必要とする行政上のさまざまな手続きを一冊にまとめたものであり、おおむね3年に1回の頻度で改訂しているものです。皆さんが村への各種申請やご要望、お問い合わせなどを行う際の案内・手引書として、また行政・地域へのご参画に際しての一助としてお手元に備え置き、ぜひお役立てください。

■冊子のサイズ A5判・200ページ

■皆さんへのお願い 「村政ガイドブック」(2009年版)は、「広報とうかい」(4月10日号)とともに、社団法人東海村シルバー人材センターの会員により、村内全戸や店舗・事業所等へ1冊ずつ配布されます。お手元に届きましたら、前回・平成17年6月に発行の「村政ガイドブッ

ク」(2005年版)との入れ替えをお願いします。※「村政ガイドブック」(2005年版)は、その発行当時、区(自治会)・常会(班)を通して村内各戸にお配りしたほか、この発行以降に東海村へ転入された方には、住民課窓口での転入手続きの際にお渡ししてきた、A4版・90ページほどの冊子です。

■配布期間 4月10日(金)からおおむね3日間をかけて配布の予定です。この期間を過ぎても届けられないときは、最寄りの公共施設に備え付けのものをお持ち帰りになるか、総務課までご連絡ください。

■その他 「村政ガイドブック」(2009年版)は、東海村公式ホームページ(行政資料＝村政ガイドブック)でも公開予定です。併せてご覧ください。

■問合せ 総務部総務課広報担当(内線1315)

那珂市●八重桜まつり

今年も八重桜の開花に合わせて開催される「八重桜まつり」。約12ヘクタールの園内に約2,100本の八重桜が植えられ、各種イベントや夜桜のライトアップなどが行われます。

◆日時 4月25日(土)から5月4日(月)まで 午前9時～午後5時 ※夜桜ライトアップは、4月25日(土)、26日(日)、29日(水)の各日午後9時まで。

◆場所 静峰ふるさと公園(那珂市静1720-1)

◆問合せ 那珂市産業部商工観光課(☎298-1111)

ひたちなか市●全国高校生アマチュアバンド選手権

今年で6回目となる全国高校生アマチュアバンド選手権「ティーンズ・ロック・インひたちなか2009」。高校生ボランティアスタッフが参加・運営し、高校生アマチュアバンドが日ごろの練習成果を披露します。

◆期 日 4月26日(日)

◆場 所 国営ひたち海浜公園西口特設野外ステージ(ひたちなか市馬渡字大沼605-4)

◆入 場 料 無料

◆問合せ TEENS ROCK IN HITACHINAKA実行委員会(FAX276-5251 電子メールinfo_teens@yahoo.co.jp)

水戸市●水戸室内管弦楽団大スクリーンコンサート

小澤征爾指揮による水戸室内管弦楽団第75回定期演奏会の模様を、臨場感あふれるクリアな音質と鮮明な大スクリーンでの映像で、水戸芸術館コンサートホールから生中継します。

◆日時 4月28日(火) 午後6時30分～9時 ※開場は午後5時30分

◆場 所 千波公園ふれあい広場(芝生・水戸市2509-1) ※雨天時は水戸市民会館ホール(水戸市中央1-4-1)

◆入 場 料 無料

◆問合せ 水戸市芸術振興財団(☎227-8111)

となりのまちから イベントガイド

笠間市●第38回「笠間つつじまつり」

園内には25品種・約8,500株のツツジが植えられており、最盛期には小高い山一面が真っ赤に染まります。ゴールデンウィークは、野だてやお囃子の演奏など、楽しいイベントを開催します。皆さんのお越しをお待ちしています。

◆期 間 4月18日(土)～5月10日(日)

◆場 所 笠間つつじ公園(笠間市笠間616-7)

◆入 場 料 大人(高校生以上)…500円 中学生以下・障がい者…無料 ※団体割引(20人以上)は2割(100円)引きとなります。

◆問合せ 笠間市商工観光課(☎0296-77-1101)

茨城町●涸沼自然公園オートキャンプ場

涸沼のほとりの自然を丸ごとアウトドア施設にした涸沼自然公園。34.5ヘクタールという広さの中には、テントサイトやオートキャンプ場、涸沼を一望できる太陽の広場、溪流のあるせせらぎ広場などがあり、いろいろな楽しみ方ができます。また、約2kmの散策路では、山あり谷ありの起伏を歩きながら自然を楽しむことができます。

◆利用期間 4月25日(土)～10月31日(土)

◆利 用 料 ①オートキャンプ場(56区画)…1区画5,000円 ②テントサイト(最大200張り)…テント1張り2,000円、タープ1張り1,000円 ③バーベキュー炉(6炉)…1炉1,500円 ④バーベキューのみ(道具持ち込み)…1人100円(5歳以上) ※別途、人員割使用料200円(5歳以上15歳以下の方は100円)がかかります。

◆そ の 他 芝生保護のため、バーベキュー等の際、地面で直接火をたくことはできません。

◆問合せ 涸沼自然公園管理事務所(☎293-7441) 茨城町地域産業課(☎292-1111)





ちびっこ
美術館



みざわ幼稚園 ● 加藤千馬くん

機関車

まだ見たことがない機関車を想像しながら描いてくれた千馬くん(5歳)。「煙突からはね、雲が出るよ」——。「機関車はどこに向かうのかな?」と聞くと、「東海村!」と元気よく答えてくれました。

ぼくの夢 わたしの夢

Dream-97



夢は…。 “科学者”

照沼小学校6年 ● 富永倅平

ぼくの夢は、科学者になることです。

小さいころから「不思議だな」と思っていた自然や周りの出来事を、今、自由研究や理科の時間に解明していくのが面白くてたまりません。特に実験が大好きです。実験の方法を考えたり工夫したりするのも面白いし、自分の予想が実験によって実証されたときはうれしいです。予想が外れても新しい疑問がどんどん広がっていきます。

地球温暖化や病気など、人間が生きていくために解決しなければならない問題があります。だから、将来は人間と環境について研究し、世の中の人たちが、より快適に過ごせるような発見をしたいです。そのために、理科を中心にたくさん勉強したり、いろいろなことにチャレンジして感動や興味のあることを増やしたりしながら、夢を実現させるために頑張りたいです。

わが家の 子育て奮戦記

表紙の「ひと」
小林 弥生



結婚を機に、東海村へ移り住んで4年。現在、わが家は2人の子どもを中心に、日々ぎやかに過ごしています。姉の美里は3654グラム、弟の祥太に至っては4726グラムと、二人とも大きな体で生まれ、とても元気な「姫二郎」です。

長女が生まれてからしばらくは、夫だけが頼りの寂しく不安な子育てでした。友達を求めてベビーカーでお散歩をすれどもすれども人けのない田んぼ道……。それが「長堀すこやかハウス」に通うようになってママ友達も多くなり、子育てにも少しは余裕ができたように思います。

とはいっても、3歳になった美里は「プチ反抗期」を迎え、どう向き合えばいいのか日々奮闘中です。「もっとこうしてあげたい!」と思いつくことも、弟がいることもあり、どうしても我慢させることが多くなってしまう。考えてみれば、この世に生まれてまだ3年目、おまけに1歳になったばかりの祥太はいたずら盛り。日増しに「やんちゃ」になる祥太に時間を取られ、美里の他愛ないいたずらに私がイライラしてしまっているのは、余計

に反抗したくなりますよね。それでも子どもは、ちゃんと成長してくれるものです。美里は、少し前まで「お姉ちゃん」と言われると、「お姉ちゃんじゃないもん、美里だよ!」と言い返していました。最近では「お姉ちゃん」も悪くないと思ってくれているようです。祥太が歩き始めたころ、「祥太歩いたよ!」「祥太もう歩けるもんね!」と誇らしそうにしている姿は健気ではほほえましく思いました。祥太の方もお姉ちゃんの後をヨチヨチ歩きで追い掛けては「祥太やめてよ!」としかられています。最近では二人で結託していたずらすることもしばしば……。二人がとっても楽しそうに、あんまりいい顔をしているから、私もついしかることを忘れて、「いい姉弟だね!」なんて眺めちゃいます。

最近、私たち夫婦はガーデニングに凝っていて、美里はそれをまねてお花を植えているつもりなのか、スコップで穴を掘り、祥太は全身どろんこになって遊んでいます。そんな二人の姿に「たくましく育て!」と願う今日このごろです。